



2021 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 日本石油輸送株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 原 昌一郎
(コード番号 9074 東証一部)
問 合 せ 先 取締役執行役員総務部長 松井 克浩
兼資産運用部長
(T E L 03-5496-7671)

第2 四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2021 年 5 月 12 日に公表いたしました 2022 年 3 月期第2 四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022 年 3 月期第2 四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異(2021 年 4 月 1 日～2021 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15,200	250	350	250	75.57
実績値 (B)	15,416	394	490	325	98.29
増減額 (B－A)	216	144	140	75	—
増減率 (%)	1.4	57.7	40.2	30.1	—
(ご参考) 前期第2 四半期実績 (2021 年 3 月期第2 四半期)	14,463	242	342	219	66.28

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日)等を 2022 年 3 月期第1 四半期連結会計期間の期首から適用しており、また、不動産賃貸に係る損益について、営業外損益に表示する方法から売上高および売上原価に表示する方法に変更したため、2021 年 3 月期第2 四半期に係る各数値については、当該会計基準等および表示方法の変更を遡って適用した後の数値となっております。

2. 差異の理由

第2 四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により低迷していた輸送需要の回復が、LNG 輸送や化成品輸送において想定以上に進んだことにより、売上高および各利益は当初の予想を上回りました。

なお、通期連結業績予想につきましては、依然として新型コロナウイルス感染症の再拡大も懸念されるほか、原油価格の高騰の影響など、第3 四半期以降の経済環境・景気動向について不透明な部分が多いため、現時点では、当初の業績予想を変更しないものといたします。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上